全国高等学校長協会

令和６年度

# 第２回 常務理事会研究協議会
# 第154回理事会研究協議会

## 協　議　要　項　・　資　料

日　時　　令和７年　１月１７日（金）13:30 ～ 17:00

会　場　　日本工学院専門学校〈蒲田校〉

# 全国高等学校長協会
# 令和６年度第２回常務理事会研究協議会
# 第 154 回　理事会研究協議会

日　時：令和７年１月１７日（金）13:30〜17:00
会　場：日本工学院専門学校〈蒲田校〉
地下１階　大講義室

## 協　議　要　項

１　開　　会　　事務局長　　宮　本　久　也
２　挨　　拶　　会　　長　　内　田　隆　志
３　議　　事

１）報告事項


(1)事務局所管事項
① 主な会務の歩み（令和６年度後半）　… … … … 1
② 令和６年度一般会計予算執行概要　… … … … 2
③ 令和８年度向け高等学校教育予算要望（部会関係）取りまとめ　… … … … 3
(2)各ブロック研究協議会内容　… … … … 5
(3)委員会、部会報告等
(4)高校教育を巡る最近の動き(別資料）及び（別綴資料Ｉ）


２）協議事項


(1)令和７年度行事計画（本部①・部会②・ブロック③）について　… … … … 11
(2)令和７年度全高長重点目標について　… … … … 16
添付資料：全高長重点目標の過去３年間の変遷　… … … … 17
(3)令和７年度部門別研究協議会の開催時期およびその協議主題について … … … … 18
(4)第 77 回総会・研究協議会の運営について　… … … … 19
(5)第 77 回総会・研究協議会の壇上発表等について　… … … … 20
添付資料：最近５年間「第 72〜76 総会・研究協議会」の基本テーマおよび協議題
(6)その他


３）連絡事項


(1)令和７年度年度当初の本部事務の執行に関する事項(別綴資料あり）　… … … … 22
・年度当初の書類作成について　　・送金事務について　　・その他
(2)その他


４　閉　　会　　事務局長　　宮　本　久　也

# Ⅰ．令和６年度全国高等学校長協会の歩み

＜令和６年度後半の事業報告＞

◇事務局主管事項の執行概要◇

| | |
|---|---|
| 6.10.　9～10 | 中国・四国地区高校長研究協議会（山口県山口市） |
| 10. 10～11 | 九州地区高校長研究協議会（宮崎県宮崎市） |
| 10. 16～17 | 関東地区高校長研究協議会（埼玉県さいたま市） |
| 10. 21 | 教育課題研究協議会（東京ガーデンパレス） |
| 10. 25 | 生徒指導研究協議会（東京ガーデンパレス） |
| 10. 28 | 就職対策研究協議会（東京ガーデンパレス） |
| 11.　8 | 第２回都道府県高等学校長協会長研究協議会（WEB） |
| 11. 15 | 会報第 116 号発行 |
| 12.　2～3 | 人権教育研究協議会（福岡県博多市） |
| 7. 1.　7～8 | 北海道地区高校長研究協議会（北海道札幌市） |
| 1. 16 | 第２回企画運営会議（東京ガーデンパレス） |
| 1. 16 | 第２回ブロック代表校長連絡会（東京ガーデンパレス） |
| 1. 17 | 第３回都道府県高等学校長協会長研究協議会（日本工学院蒲田校） |
| 1. 17 | 第２回常務理事会研究協議会・第 154 回理事会研究協議会（日本工学院蒲田校） |
| 1. 20 | 第２回近畿地区高校長研究協議会（兵庫県尼崎市） |
| 1. 24 | 都道府県事務局長連絡会（WEB） |
| | 部会事務局長連絡会（書面開催） |
| 3.　1 | 会報第 117 号発行 |

# 令和6年度一般会計収支決算見込書

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

全国高等学校長協会

| | 総会運営費 | 年度運営費 | 総計 |
|---|---|---|---|
| 年間収入見込額 | 9,354,980 | 44,271,946 | 53,626,926 |
| 年間支出見込額 | 9,354,980 | 45,447,490 | 54,802,470 |
| 収支見込 | 0 | △ 1,175,544 | △ 1,175,544 |
| 特別会計からの補填 | | 1,175,544 | 1,175,544 |
| 繰入後の収支 | | 0 | 0 |

［収入の部］

単位：円

| | 科目 | 予算額（A） | 収入額（12/26） | 今後収入見込額 | 年間収入見込額（B） | （B)-（A） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総会運営費 | 総会参加費 | 8,000,000 | 9,252,000 | 0 | 9,252,000 | 1,252,000 | 4000円×2313人 |
| | 総会資料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | R6資料代 無 |
| | 繰入金 | 635,000 | 0 | 102,980 | 102,980 | △ 532,020 | 年度運営費から |
| | 合計（総会運営費） | 8,635,000 | 9,252,000 | 102,980 | 9,354,980 | 719,980 | |
| 年度運営費 | 繰越金 | 3,118,152 | 3,118,152 | 0 | 3,118,152 | 0 | |
| | 年度会費 | 40,960,000 | 41,152,000 | 0 | 41,152,000 | 192,000 | 8000円×5144人 |
| | 預金利息 | 100 | 1,294 | 500 | 1,794 | 1,694 | 銀行利息 |
| | 年度当初運営費 | 8,000,000 | 8,000,000 | 0 | 8,000,000 | 0 | 年度当初運営費口座から繰入 |
| | 年度当初運営費戻入 | △ 8,000,000 | 0 | △ 8,000,000 | △ 8,000,000 | 0 | 年度当初運営費口座へ |
| | 繰入前の合計 | 44,078,252 | 52,271,446 | △ 7,999,500 | 44,271,946 | 193,694 | |
| | 繰入金 | 4,308,748 | 0 | 1,175,544 | **1,175,544** | △ 3,133,204 | 特別会計から |
| | 合計（年度運営費） | 48,387,000 | 52,271,446 | △ 6,823,956 | 45,447,490 | △ 2,939,510 | |
| 総計（総会運営＋年度運営 | | 57,022,000 | 61,523,446 | △ 6,720,976 | 54,802,470 | △ 2,219,530 | |

［支出の部］

単位：円

| | 科目 | 予算額（A） | 支出額（12/26） | 今後執行見込額 | 年間支出見込額（B） | （B)-（A） | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総会運営費 | 総会会場費 | 2,720,000 | 2,543,730 | 0 | 2,543,730 | △ 176,270 | 大宮ソニックシティホール会場使用料 |
| | 印刷費 | 1,040,000 | 963,710 | 0 | 963,710 | △ 76,290 | 要項・壇上発表資料 |
| | 運営費 | 2,776,000 | 4,653,280 | 0 | 4,653,280 | 1,877,280 | 臨時職員報酬 都道府県事務局補助 |
| | 会議費 | 2,099,000 | 823,260 | 371,000 | 1,194,260 | △ 904,740 | 理事会・研究協議会 |
| | 合計（総会運営費） | 8,635,000 | 8,983,980 | 371,000 | 9,354,980 | 719,980 | |
| 年度運営費 | 会議費 | 2,533,000 | 3,183,257 | 194,000 | 3,377,257 | 844,257 | 各種研究協議会会場使用料・講師謝礼・旅費 |
| | 印刷費 | 6,225,000 | 5,123,800 | 1,200,000 | 6,323,800 | 98,800 | 会員名簿・会誌・会報 |
| | 補助費 | 5,318,000 | 3,776,250 | 0 | 3,776,250 | △ 1,541,750 | 委員会等補助金等 |
| | 国際教育交流諸費 | 695,000 | 723,226 | 45,000 | 768,226 | 73,226 | 日本教育連盟 |
| | 人件費 | 21,730,000 | 17,689,935 | 4,064,100 | 21,754,035 | 24,035 | 事務局職員給料等 |
| | 事務費 | 8,651,000 | 1,914,320 | 4,730,622 | 6,644,942 | △ 2,006,058 | 室料・インターネット代 事務用品等 |
| | 退職積立繰入金 | 1,400,000 | | 1,500,000 | 1,500,000 | 100,000 | 事務局職員退職手当 |
| | 周年記念事業積立繰入金 | 1,000,000 | | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | 周年記念事業積立 |
| | 特別積立金繰入金 | 200,000 | | 200,000 | 200,000 | 0 | 事務局整備費 |
| | 総会運営繰入金 | 635,000 | | 102,980 | 102,980 | △ 532,020 | 総会運営費へ |
| | 予備費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| | 合計（年度運営費） | 48,387,000 | 32,410,788 | 13,036,702 | 45,447,490 | △ 2,939,510 | |
| 総計（総会運営＋年度運営 | | 57,022,000 | 41,394,768 | 13,407,702 | 54,802,470 | △ 2,219,530 | |

上記のとおり、令和6年12月26日現在の一般会計の収支状況を報告します。

全国高等学校長協会　　会長　内田隆志
事務局長　宮本久也

# 令和8年度向　高等学校教育関係予算に関する各部会の予算要望事項

| 部　会 | 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|---|
| 普　通 | 生徒の安全管理・保障のため、校舎等の改築、改修、施設設備の充実のための予算を要望する。 | 急激な社会変化や多様な生徒に対応できるように教職員の定数を増加するための予算を要望する。 | 特色ある学校経営・開かれた教育課程を実現するのに必要な外部人材を登用するための予算を要望する。 | 生徒の健康管理のための施設として教室、特別教室、体育館等の空調化を推進する予算を要望する。 |
| 農　業 | 近年多発する自然災害等で被害を受けた実験実習施設・設備の緊急措置予算の充実 | 老朽化した施設設備や機材等の更新に係る財政支援 | スマート農業技術など、先端技術の施設・設備の導入に係る財政支援 | 法制化されたHACCPに準拠した実習の実施やグローバル化した農業を行うためのGAP教育を継続・充実させるための財政支援 |
| 工　業 | ・工業系学科高校の実験・実習施設設備の老朽化対策並びに先端設備機器の新規導入等に関わる産業教育振興法に基づく国庫補助<br>・大地震に備えた安全のための工業系学科高校の実験・実習設備の耐震対策（設備の移動転倒防止等）と防災対策 | ・工業技術の進展に対応した 教員養成の制度整備と財政支援、工業科教員の研修制度の充実<br>・大学新卒者の工業高校の教員採用確保に係る制度整備と財政支援<br>・工業科教員養成（大学教職課程等）の制度整備と財政支援 | ・工業系学科の生徒の資質・能力や特性を評価した上級学校進学に関する優遇措置や入試改革並びに専門高校からの進学に特化した新しい高等教育機関の創設<br>・高大接続改革に伴う「高校生のための学びの基礎診断」への工業科目導入に向けた制度整備 | ・社会のグローバル化に対応するため、国際的に活躍できる「ものづくり人材教育」に向けた工業系学科の生徒並びに教員の海外派遣研修事業への財政支援 |
| 商　業 | Society5.0におけるAI、IoT、メタバースなどを活用した新しいビジネスやデータサイエンスを実践的に学び、学習指導要領に示された資質・能力を育成するために必要な、ソフトウェア、最新のICT機器や高速大容量ネットワーク環境等を整備するための予算措置 | 学校が産業教育施設・設備基準に示された水準の施設・設備による教育を実施するための予算に対する補助の拡充と、国の補助を地方交付税の一般財源とせず、直接助成とするなどの措置 | 学習指導要領に示された商業教育の各分野を網羅した特色あるカリキュラムを編成するとともに、生徒の知識、技術・技能の専門性向上を図るための少人数指導等を可能にする専門教科担当教職員定数及び実習助手定数の改善のための予算措置 | 地域連携や産官学連携、インターンシップ、デュアルシステムなどにより、地域と連携して地域の人材を育てる体験的・探究的な学習、キャリア教育を推進するためのコーディネーターの配置、支援組織の構築、活動費の補助等の予算措置 |
| 水　産 | 実習船の代船建造費予算の確保と補助単価の引き上げ | 水産・海洋や海事関連産業の技術革新に対応した予算、海技士養成施設に係わる施設・設備予算、老朽化した基本設備の更新予算の確保 | 専門的な知識・技術の習得を目指し、学習成果の発表機会としているカッターレース大会やダイビング技能コンテスト等の全国大会への財政的支援及び広報活動等推進に係る財政支援 | 少人数指導により生徒一人ひとりの知識理解や技能習得のため、教職員定数の改善に向けた予算の確保 |
| 家　庭 | 家庭に関する専門学科における実習助手の配置 | 家庭に関する学科の家庭科教員に対する産業教育手当の支給 | 少人数指導・習熟度別授業等多様で柔軟な学習指導を展開するための教員定数の改善 | 教員のICT活用力や技術的指導力の向上を含めた家庭科の専門教育への力量形成等、教員の資質向上のための条件整備予算の確保 |
| 定時制<br>通信制 | 定時制課程においては1学級の生徒数を20名程度、通信制課程においては1学級あたりの生徒数が適正になるように教職員定数・担当授業時間数の改善と養護教諭全課程配置に係る予算の増額を要望する。<br>教職員の働き方改革による定時制・通信制教育を担う教員の人材発掘・育成に係る予算の増額を要 | SCやSSW等専門員の全課程継続配置に係る予算の増額を要望する。<br>不登校、ヤングケアラー、貧困家庭生徒、発達障害、依存傾向等を持つ生徒への支援、関係機関との連携の在り方の研究と支援・連携実施に係る教育相談・自立支援連携担当専門スタッフの配置等の予算の増額を要望する。 | オンデマンド教材作成・オンライン指導専門スタッフなど教職員のICT活用能力開発のための専門員等の配置と活用方法の共有による専門員活用に係る予算を要望する。<br>課程間を結びつけるフレキシブルな履修・修得の在り方の研究のための予算措置を要望する。 | 地域・学校の実態に応じたウェルビーイングの実現と向上、夜間定時制、多部制定時制、通信制それぞれの特性を活かした魅力ある教育課程の編成・実施・管理のための予算措置を要望する。 |
| 看　護 | 各課程における教育諸条件の整備・充実 | 実習病院・施設等への委託費補助の増額 | 高校専攻科生への給付型奨学金の対象拡大及び就学支援の充実 | 高等学校教員資格認定試験の実施など、看護科教員及実習十種の養成の充実 |
| 理　数 | 理数科教育充実・発展のための教員定数の拡充 | 理数科教育に係る教員の資質向上と課題研究の推進のための予算補助 | 理数教育振興費の拡大・充実 | 理数科設置校における施設・設備の充実 |
| 体　育 | 専門学科・コース等設置校における施設・設備の充実 | 専門学科・コース等設置校における指導の充実に向けた教員定数の拡充 | 特色ある専門学習、行事等の推進に係る助成 | 特色ある専門学習の推進を支援するスポーツドクター・トレーナー等の派遣 |
| 芸　術 | 芸術科教員の海外派遣研修等による研修制度を設け、現職の教員が世界の芸術の動向について識見を高められる諸条件の整備 | 芸術科及び芸術コースを設置する学校施設・設備の充実のための財政措置 | 芸術科及び芸術コースを置く高等学校と法人の芸術関連施設（演奏ホール、展示ホール、美術館、博物館、劇場等）との連携のための財政措置 | 我が国の芸術・文化の一層の発展と普及のため、既に定着している芸術・文化普及事業の予算を削減しないこと。 |
| 英　語 | グローバル化に対応する英語教員の資質向上のための国内及び海外研修制度の充実 | 英語教育改善のための少人数授業等の人的条件の整備・充実 | 生徒の海外修学制度支援制度の充実 | 国際交流等で活用するためのＩＣＴ機器等の設備の整備･充実の支援 |
| 都市立 | 市町村立・組合立の高等学校の特長を生かし、地域に密着した特色ある教育を行うために必要な施設・設備の拡充 | 市町村立・組合立の高等学校の特長を生かし、地域に密着した特色ある教育を行うために必要な人材、とりわけ大学入学共通テスト科目となった「情報」担当教諭を配置するための教員定数の拡大 | 市町村立・組合立の高等学校の特長を生かし、地域に密着した特色ある教育を行うために必要な外部人材を配置するための予算の拡充 | 特別な支援や配慮が必要な生徒の増加や多様化に対応できる人材の配置、適正な学級規模の確保および施設の拡充 |
| 特別支援 | 障害者の権利条約の批准を踏まえた高等学校における特別支援教育の充実 | 障害者差別解消法に伴う大学入試における合理的配慮の充実 | 特別支援教育におけるキャリア教育・職業教育、ICT・AI活用の充実を図るためのネットワーク環境整備とICT支援員の配置 | 特別支援学校における指導及びセンター的機能充実のために、公認心理師、作業療法士（OT）、理学療法士（PT）、言語聴覚士（ST）、視能訓練士（ORT）の常勤職員での配置 |
| 総合学科 | 多様な選択科目開設による特色ある学校づくりのための人的条件整備（教員定数及び外部講師の確保・充実） | 「課題研究」発表を行うための小ホール・講堂など、学科特色に見合う施設・設備の充実 | キャリア教育充実のための専任キャリアカウンセラーの育成と配置、地域企業等との連携のためのコーディネーター等の配置 | 長期インターンシップなどの就業体験、職場・大学訪問等、地域と連携したキャリア教育に係る校外学習拡充への支援 |
| 福　祉 | 全国福祉高等学校長会 総会・研究協議会並びに福祉担当教員等研究協議会への支援 | 全国福祉担当教員等研究協議会における生徒体験発表の予算補助 | 教職員資質・指導力向上のための研修会への予算補助 | 実習施設・職場訪問等校外学習拡充への支援 |
| 情　報 | 「情報」を指導する教員の確保及び免許保持者の計画的採用に向けた都道府県教育委員会への予算措置、また各都道府県での「情報」の教員採用試験の完全実施 | 情報教育(データサイエンスやプログラミング教育等)の充実に向けた少人数指導・習熟度別授業等、多様な学習活動を展開するための教員定数増加（実習助手も含む） | 今後、高等学校段階における専門学科「情報科」の設置増加措置、あるいは「情報コース」の設置措置 | 国公立大学における情報関連学科への推薦入学者枠の拡大及び、上級学校進学や関連企業就職など、生徒の進路保障の制度整備と連携強化 |

R7.1.9 時点　　　　　　斜字は昨年度のもの

| 5 | 6 | 7 | 8 | そ の 他 の 要 望 事 項 |
|---|---|---|---|---|
| *特別な支援が必要な生徒に対応できる人材確保及び施設充実のための予算を要望する。* | *多様な教育課題に対応するために旅費増額のための予算を要望する。* | *特色ある教育課程の実施や充実した教育活動のための一般需用費及び備品費増額のための予算を要望する。* | *情報教育、産業教育を充実させるための予算を要望する。* | *「自然災害」や「新型コロナウイルス感染症」といった喫緊の課題に対応した予算を要望する。* |
| *農業の担い手育成のため、文科省指定事業の拡大・充実*<br>*ア.研究開発事業への支援*<br>*イ.農業経営者育成事業支援*<br>*ウ.起業家（農業）育成支援* | *アグリマイスター顕彰制度を啓発・自己管理するためのスマートフォンアプリ開発のための財政支援、文部科学省・農林水産省による後援* | *日本学校農業クラブ全国大会、ブロック大会等の充実のための財政支援* | *インターンシップ・就業体験等キャリア教育実施に係る予算への補助（傷害保険、交通費等）* | *新規農業科教員を増やすための啓蒙・啓発・研修に対する財政支援及び教員のはたらき方改革の推進の財政支援* |
| ・工業系学科高校生の参加する「ものづくりコンテスト」「高校生ロボット相撲」「ジャパンマイコンカーラリー」等の各種競技会、全国産業教育フェアにおけるイベント（高校生ロボット競技大会等）への財政支援 | ・「アクティブ・ラーニング」や「インターンシップ」、「デュアルシステム」等の課題解決型学習（PBL）や主体的・対話的な学習、キャリア教育を活性化するための財政支援 | ・日本の将来を見据えた産業人材育成に関わる教育施策の推進、産業教育予算確保に向けた新たな法整備 | ・工業教育推進に関わる工業高等学校長会及び工業教育研究団体の活動への財政支援<br>・各都道府県で行われている産業教育フェアを支援する財政支援 | |
| 急速に進展する科学技術やビジネス社会の変化に対応した教科商業の新しい指導項目に関する教員のスキルを高める研修、並びに大学その他の研究機関や民間企業等への長期（1年程度）派遣研修等、先端分野の専門家との連携に係る予算措置 | 学校のICT環境を安全、安心かつ円滑に管理・運用するために必要な装置の導入などの物理的対策、並びにICT環境を管理できる教員の育成やICT支援員の配置等の人的対策に係る予算措置 | 産業教育振興のために、産業教育の魅力を発信するための広報や、都道府県で実施される産業教育フェアを支援する予算措置 | 震災や台風等の被災生徒が学習を継続するために必要な専門教育に係る教材費の補助など、被災生徒支援に関する予算措置 | GIGAスクール構想による生徒1人1台端末の整備を高等学校等に広げ、端末の整備、導入後のメンテナンス等に関する予算措置 |
| 全国水産高等学校長協会が主催する9種の検定試験やマリンマイスター顕彰制度の普及・啓発に係る財政支援 | 先進的な知識や技術、現在の水産業に対応するため、教職員の研修機会の充実を図るための予算の確保 | 実習船の実態に即した乗組員の配置や待遇改善に向けた予算の確保並びに運航経費等に係る予算の確保 | 栽培漁業や生物の飼育管理に必要な教職員の配置及び経費に係る予算の確保 | 教科「水産」の教職に対する魅力発信及び教職員の待遇改善等に向けた予算の確保 |
| *老朽化した調理室・被服室、保育実習室等の施設・設備の改築・改修及び更新、並びに空調化の促進のための財政措置* | *全国高等学校家庭科技術検定の普及などの条件整備のための予算の確保* | *インターンシップを含めたキャリア教育を推進するための予算措置及び条件整備* | *①全国産業教育フェアへの財政的支援②全国高等学校家庭クラブ研究発表大会への財政的支援* | |
| 私学定時制・通信制教育の充実・振興のための財政的支援を要望する。 | キャリア教育充実と関係機関との連携充実による就労・進学支援、授業料や諸経費に充てる修学支援実施のための予算の増額を要望する。 | 危機管理意識向上のための防災教育の充実と防災機能強化など学校施設等の整備の一層の推進のための予算の増額を要望する。 | 特別の教育課程(通級、日本語指導)の編成・実施・管理の工夫のための予算増額を要望する。 | |
| 看護専攻科への標準法の適用 | 高等学校の看護科教員に対する産業教育手当の支給 | 併設校における看護系課程の専任教頭の配置 | 会員校の2／3を占める私学への助成の拡充 | ①5年一貫教育及び看護専攻科からの大学等への円滑 な編入学受入②教員配置の充実並びに実習施設の確保③特別免許状の活用の拡大④初任者研修の受講者の拡大⑤専攻 |
| 施設・設備等の設置基準の見直し | 地域に密着した特色ある教育（取組）を行うために必要な予算の拡充 | 多様な教育課題に対応するための予算の要望 | | |
| 専門学科・コース等設置校の生徒の能力向上を目指す諸活動への予算的支援 | 部活動指導員の各学校への円滑な導入に向けた予算的支援 | ①施設設備の充実のために各都道府県への予算的支援<br>②専門性の高い指導者（教員）の安定的配置<br>③部活動指導員の配置の一層の拡充 | ①施設設備の充実のために各都道府県への予算的支援<br>②専門性の高い指導者（教員）の安定的配置<br>③部活動指導員の配置の一層の拡充 | 体育学科・コース維持に向けた各都道府県への指導及び同施設に向けた各都道府県への働きかけ |
| *芸術専門学科・コース等設置校における少人数指導・習熟度別授業等、多様で柔軟な指導のための教員定数拡充* | *芸術教科の教員免許保持者の計画的採用* | *特色ある芸術専門教育を推進するための外部講師招聘に係る予算措置* | *より質の高い芸術専門教育を推進するための教員の資質・指導力向上に係る予算措置* | *生徒の海外修学制度支援制度の充実*<br>*発表機会等を保証し、芸術表現が可能となる環境整備と、必要となる付帯設備を導入する為の予算措置* |
| 外国人生徒等への日本語指導体制の拡充 | グローバル教育の質向上のための英語教員長期海外留学制度の新設 | | | |
| 市町村立・組合立の高等学校の教員同士の交流を密にし、都市立・組合立ならではの特色ある教育内容を共有するために必要な旅費予算の拡充 | 市町村立・組合立ならではの高等学校が抱える多様な教育課題に対応するための旅費増額に伴う予算確保 | 市町村立・組合立の高等学校、とりわけ専門高校が特色ある教育を行うためのインターンシップ・就業体験等キャリア教育実施に係る予算の拡充 | | |
| *医療的ケアのための看護師の配置・増員と学校卒業後の在宅就労の推進* | *知的障害特別支援学校高等部の生徒増に伴う、障害特性に応じた学習環境の整備* | *障害者スポーツの振興、機会拡充、理解啓発の促進、及び生涯学習・社会教育諸機関との連携強化のための財政的支援* | *就学奨励費の支給対象の拡大* | *①教職員の資質向上のための研修体制の整備②就学相談・就学先決定の在り方、仕組みづくり③インクルーシブ教育システム構築に向け、早期からの　教育相談、支援体制のための早期支援コーディネーター等の配* |
| *実験・実習科目充実のための条件整備、専門学科同様の総合学科における産業教育施設・設備の整備拡充* | *情報管理システムの維持・開発に要する専門技術者・助手の配置* | *学習成果を発信する発表会の創設・推進のための条件整備* | *国公立大学における「専門学科・総合学科卒業生選抜」の積極的な導入* | *GIGAスクール構想の効果的な推進のための高等学校における1人1台端末の早期整備* |
| 福祉専門科目のカリキュラム研究への補助 | 教職員資質・指導力向上のための研修会への予算補助 | ICT・DXのための機器や教材を整備するための補助 | 全国福祉高等学校長会 総会・研究協議会並びに福祉担当教員等研究協議会、その他教員の資質・指導力向上のための研修に関する補助 | |
| 充実した情報教育の実施に向け、先進的施設設備や技術の導入およびハイスペックなPC機器等の環境整備に係る安定した財源措置 | 高速大容量インターネット環境の拡充や有料アプリケーションの導入に係る安定した財源措置 | 企業や関係機関等での実習や連携などコンソーシアム的な仕組み(産官学連携)構築に向けた予算措置及び組織づくり | サーバ・ICT端末、ネットワーク等の保守・管理作業担当者（SE等の民間技術者）の配置 | 大学入学共通テストにおける教科「情報」の問題内容の検証 |

【企画運営会議・常務理事会・理事会報告用】

# 令和６年度　各ブロック研究協議会内容

| ブロック | 北海道 |
|---|---|
| 日　程 | １月７日（火）～１月８日（水） |
| 会　場 | ホテルライフォート札幌 |
| 実施形態 | 対面 |
| 研究協議 | １　実践発表<br>(1) 実践発表Ⅰ<br>「教職員が心から働きたいと思える学校の実践：経営の視点から」<br>北海道札幌稲雲高等学校長　坂　本　浩　哉<br>(2) 実践発表Ⅱ<br>「学校の危機管理と根室高校の特色化・魅力化」<br>北海道根室高等学校長　松　田　素　寛<br>２ 調査研究部分科会研究報告<br>(1) 教育課程委員会<br>「よりよい社会を実現する力を育む教育課程の研究」<br>～持続可能な社会の創り手を育むカリキュラム・マネジメント～<br>教育課程委員会委員（北海道鵡川高等学校長）　柳　本　高　秀<br>(2) 管理運営委員会<br>「新時代に対応した高等学校経営の在り方」<br>～学校経営における防災の在り方～<br>管理運営委員会委員（北海道静内高等学校長）　酒　井　徹　雄<br>(3) 進路指導委員会<br>「社会構造の変化を見据えた資質・能力を育成する進路指導の研究」<br>～校種間の連携による系統立てたキャリア教育と社会への接続の在り方～<br>進路指導委員会委員（北海道斜里高等学校長）　西　方　英　幸<br>(4) 高大接続小委員会<br>「多様化する大学入試の研究」<br>～高大接続に関する課題に対応した学校経営の在り方～<br>高大接続小委員会委員（北海道当別高等学校長）　保　格　秀　規<br>(5) 生徒指導委員会<br>「豊かな心を育む教育の推進」<br>～新しい社会に対応した生徒指導の在り方～<br>生徒指導委員会委員（北海道清水高等学校長）　増　田　康　広 |
| その他 | １　講演<br>講　師　　大阪大学名誉教授　小野田　正　利　様<br>講演題　　「難しくなる保護者対応トラブル」<br>～学校としてすべきこと、してはいけないこと～<br>２　全国情勢報告<br>全国高等学校長協会　事務局長　宮　本　久　也　様 |

| ブロック | 東北 |
|---|---|
| 日　程 | 7月2日（火）～7月3日（水） |
| 会　場 | 青森市　ウェディングプラザアラスカ |
| 実施形態 | 対面 |
| 研究協議 | 1) 研究協議Ⅰ「高等学校における「インクルーシブ教育」の推進に向けた実践事例について」<br>2) 研究協議Ⅱ「高校の魅力化に向けた地域連携及びコミュニティ・スクールの取組状況とその効果について」<br>3) 情報交換　「ICTを活用した授業改善及び学校におけるDXの推進について」<br>4) 実践事例提供「遠隔授業（授業配信）・学校間連携等の取組の実施状況及びその有効性と課題について」 |
| その他 | 1) 全国情勢報告 全国高等学校長協会事務局長　宮本久也氏<br>2) 講師：青森県知事参与　青森家教育改革有識者会議議長　大谷真樹　氏<br>講演　演題：「今、求められる学校経営」 |

| ブロック | 関 東 |
|---|---|
| 日 程 | 10月16日(水)～10月17日(木) |
| 会 場 | 埼玉県さいたま市(ホテルブリランテ武蔵野) |
| 実施形態 | 対面開催 |
| 研究協議 | 5）茨城県立結城第一高等学校 長久保 靜江 校長<br>「特別の教育課程」の制度を活用した外国人生徒支援<br>～地域・大学・NPO 団体との連携による日本語指導・キャリア教育を通して～<br>6）群馬県立伊勢崎高等学校　高橋 みゆき 校長<br>探究で学校をつくる<br>～大間々高校と伊勢崎高校、二校の実践から～<br>7）千葉市立稲毛高等学校 工藤 秀昭 校長<br>コロナ禍(令和4年度等)と比較して見えてきた業務改善<br>～働き方改革につながることはあったか～<br>8）東京都立光丘高等学校 瀧本 秀人 校長<br>DX による効果的・効率的な管理運営の実現<br>～業務縮減とライフ・ワーク・バランスの実現を通して～ |
| その他 | 1）カンファレンス<br>テーマ「1 人1台タブレットの現状と課題、今後に向けて」<br>2）講演<br>演題「教育の理想とよりよい学校づくりを問い続けて」<br>講師 武蔵高等学校中学校長 杉山 剛士 先生<br>3）講話<br>演題「高校教育をめぐる最近の動向について」<br>講師 全国高等学校長協会事務局長 宮本 久也 氏 |

| ブロック | 北信越 |
|---|---|
| 日　程 | ９月１９日（木）～９月２０日（金） |
| 会　場 | 石川県金沢市　金沢市文化ホール |
| 実施形態 | 現地開催 |
| 研究協議 | ＜大会テーマ＞未来社会を担う全ての生徒たちの可能性を引き出す高校教育を目指して<br>１　全体会<br>発表１「学校の最上位目標を実現するための探究創造科としての取組」<br>福井県立高志高等学校長　　　　山内　　悟<br>発表２「毎日、通いたくなる学校をめざして<br>～学校生活を通して生徒の成長を促す取組～」<br>石川県立金沢辰巳丘高等学校長　河岸　美穂<br>※他に３校全体会誌上発表<br>２　分科会<br>第１分科会（教育課程）<br>○「生徒ひとりひとりが生き生きと学ぶ学校づくり」<br>長野県上田高等学校長　　宮下　美和<br>※他に４校誌上発表<br>第２分科会（生徒指導）<br>○　「本校の生徒指導に関する取組～特別支援教育、通級による指導を中心に～」<br>新潟県立荒川高等学校長　千葉　知樹<br>※他に４校誌上発表<br>第３分科会（管理運営）<br>○　「学校経営の改善に向け地域と連携したキャリア教育について<br>～教員の意欲を高める取り組み～」<br>富山県立上市高等学校長　前原　五輪雄<br>※他に４校誌上発表 |
| 講演等 | ○総会　　役員の承認、会則及び申し合わせ事項の確認等<br>○講話　　全国高等学校長協会　事務局長　宮本　久也　様<br>○記念講演Ⅰ・パネルディスカッション<br>〔講　演〕」演　題　「本当にやってきた～震災の経験を踏まえて～」<br>講　師　石川県立飯田高等学校長 角　秀明<br>〔パネルディスカッション〕<br>テーマ　「震災を目の当たりにして」<br>パネラー　石川県立飯田高等学校長　　角　　秀明<br>石川県立輪島高等学校長　　平野　　敏<br>石川県立田鶴浜高等学校長　赤島あけみ<br>司　会　石川県立金沢北陵高等学校長 中村　　悟<br>○記念講演Ⅱ演　題　「福島国際研究教育機構の創造的復興への挑戦<br>～大学改革の経験をベースに～」<br>講　師　福島国際研究教育機構理事長 前金沢大学長　山崎　光悦　氏 |

| ブロック | 東海 |
| --- | --- |
| 日　程 | ８月２日（金） |
| 会　場 | ホテル　ルブラ王山（愛知県名古屋市千種区） |
| 実施形態 | 現地開催 |
| 研究協議 | １　開会行事<br>（１）会長挨拶　　東海四県高等学校長連絡協議会会長　髙井　俊直<br>（２）来賓祝辞　　愛知県教育委員会教育長　　　　　　飯田　　靖　様<br>　　　　　　　　　名古屋市教育委員会教育長　　　　　坪田　知広　様<br>２　研究協議<br>（１）静岡県提案　　静岡県立伊豆伊東高等学校長　　　池田　将章<br>　　　　　　　　　「伊豆伊東高等学校の開校」<br>（２）愛知県提案　　愛知県立豊野高等学校長　　　　　牧野　昌子<br>　　　　　　　　　「普通科高校における校内研修の現状と課題<br>　　　　　　　　　　～各校の特色化・魅力化に生かす研修の在り方～」<br>３　講演<br>　　講師　　名古屋外国語大学<br>　　　　　　学長　　亀山　郁夫　氏<br>　　演 題　　「世界教養としての文学」<br>４　講話<br>　　全国高等学校長協会事務局長　　宮本　久也　様<br>５　閉会行事<br>　　次期開催県挨拶（静岡県） |
| その他 | 参加者１６０名　（静岡県３０名、岐阜県１８名、三重県２９名、愛知県８３名） |

| ブロック | 近畿 |
| --- | --- |
| 日　程 | 第１回　８月 19 日（月）～20 日（火）<br>第２回　１月 20 日（月）<br>　※近畿ブロックは、例年、年２回の研究協議会を実施 |
| 会　場 | 第１回、第２回ともに「ホテル ヴィスキオ尼崎」 |
| 実施形態 | 対面開催 |
| 研究協議 | 第１回　研究協議題<br>　①　高校における特別な支援や特別支援学校との連携について<br>　②　学校の魅力化に向けた特色ある取組について<br>　③　学校における探究的な学びの実践について<br>第２回　研究協議題<br>　①　不登校等の生徒に対応する多様な学びについて<br>　②　教員・管理職の確保や育成の取組について |

| | |
|---|---|
| | ③ 高等学校入学者選抜制度の現状について |
| その他 | 第１回　中央情勢報告　全国高等学校長協会事務局長　宮本　久也　氏<br>第２回　講演　前文部科学省教科調査官、東北福祉大学教授　長田　徹　氏<br>演題 「調整中」 |

| ブロック | 中国・四国 |
|---|---|
| 日　程 | 令和６年 10 月９日（水）～　10 月 10 日（木） |
| 会　場 | セントコア山口　（山口県山口市湯田温泉３丁目２－７） |
| 実施形態 | 対面開催 |
| 研究協議 | 1　研究発表<br>(1) 広島県立廿日市西高等学校　校長　久保　陵二<br>「特別支援学校分校の設置に伴う異校種間連携および協働体制の確立に向けた取組について」<br>(2) 愛媛県立長浜高等学校　校長　中岡　容美<br>「未来を切り拓く人材の育成　～地域の特色を生かした長高（ここ）にしかない教育活動の実践～」<br>(3) 鳥取県立岩美高等学校　校長　辻中　孝彦<br>「“What’s ウェルビーイング？”～学校の魅力化とウェルビーイングな学校つくり～」<br>(4) 高知県立室戸高等学校　校長　今井　康浩<br>「世界的な視野を持って、地域で活躍できる人材（グローカル人材）の育成～海外に一番近い学校の挑戦～」<br>(5) 島根県立隠岐島前高等学校　校長　登城　智宏<br>「地域共創科の挑戦事例」<br><br>2　全国情勢の説明<br>全国高等学校長協会　事務局長　宮本　久也様 |
| その他 | 1　代表者会<br>(1) 令和６年度役員の承認について<br>(2) 研究協議会の日程について<br>(3) 次年度以降の開催県について<br><br>2　基調講演<br>(1) 演　題　「哲学で人生と世の中の見方をガラッと変える方法」<br>(2) 講　師　山口大学国際総合科学部　教授　小川　仁志様<br><br>3　参加者数　約 190 人 |

| ブロック | 九州 |
|---|---|
| 日　程 | 10 月 10 日（木）～10 月 11 日（金） |
| 会　場 | ニューウェルシティ宮崎　2F　高千穂・雲海 |
| 実施形態 | 現地開催 |
| 研究協議 | **○研究協議題**<br>**Ⅰ「教師を取り巻く環境の整備について」**<br>1　教員不足及び講師不足解消への取組について<br>各県における施策，実効性を高めた事例，採用試験前倒し実施の効果，課題等<br>2　働き方改革の進捗状況について<br>各県における施策，特筆すべき現場の取組，実効性を高めた事例について<br>**Ⅱ「学校生活への適応が困難な生徒への支援について」**<br>1　メディアを利用する授業(遠隔授業)，通信授業の活用状況について<br>各県における施策，コンテンツの種類，観点別評価，課題等<br>2　修得可能な単位数に関する規定の整備や通信授業や遠隔授業の在り方について<br>36 単位を上限とする認定ガイドライン(規定等)の有無，公的な支援場所(教育センター等)の設置・利用状況，課題等<br>**○照合事項に関する情報交換**<br>防災対策の現状、Plant の活用、ICT を利用した個別最適な学びと協働的な学びの実践例、SNS トラブルに対する現状、大学入学共通テストにおける『情報Ⅰ』への対応<br>**○全国情勢報告（全国高等学校長協会　事務局長　宮本久也　様）**<br>**○事例発表**<br>「地域と連携した高等学校の在り方」～連携型中高一貫教育校としての歩みとこれから～<br>福島高等学校長　吉田　重樹<br>「指導と強化の一体化と総合的な学習の時間の指導」都城商業高等学校長　大脇　光徳<br>「小規模校のささやかな挑戦」　みなみのかぜ支援学校長　山腰　美穂子 |
| その他 | 参加 79 名（内、宮崎県 36 名）<br>10 日（木）に教育懇談会を実施（来賓を含め 65 名参加） |

# 令和７年度　全国高等学校長協会　行事日程（R7/1/20再検討中案）

## １　全国高等学校長協会本部主催の主な行事

*斜字は確認、再検討中*

| 年 | 月 | 日 | 曜 | 会　議　名　称 | 時程 | 会場等 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 4 | 3 | 木 | 監事会（会計監査） | 午後 | 事務局 |
| | 5 | 16 | 金 | 第１回企画運営会議 | 午後 | オンライン |
| | 5 | 16 | 金 | 第１回ブロック代表校長連絡会 | 午後 | 同　上 |
| | 5 | 27 | 火 | 第１回常務理事会・第155回理事会研究協議会 | 午後 | 森ﾄﾗｽﾄｶﾝﾌｧﾚﾝｽ神谷町 |
| | 5 | 28 | 水 | 第77回総会・研究協議会（第1日） | 全日 | 大宮ソニックホール |
| | 5 | 29 | 木 | 第77回総会・研究協議会（第2日） | 午前 | 同　上 |
| | 5 | 30 | 金 | 第１回大学入試対策委員会 | 午後 | 東京都立墨田川高校 |
| | 6 | 2 | 月 | 第１回教育課程研究委員会 | 午後 | *未　定（千葉県）* |
| | 6 | 3 | 火 | 第１回管理運営研究委員会 | 午後 | *オンライン* |
| | 6 | 5 | 木 | 第１回就職対策委員会 | 午後 | 都立日野台高校 |
| | 6 | 6 | 金 | 第１回生徒指導研究委員会 | 午後 | *未　定（栃木県）* |
| | 6 | 9 | 月 | 第１回教育課題検討委員会 | 午後 | *未　定（東京都）* |
| | 7 | 11 | 金 | 第１回都道府県高等学校長協会長研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 9 | 19 | 金 | 大学入試研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 9 | 22 | 月 | 教育課程研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 9 | 29 | 月 | 管理運営研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 10 | 20 | 月 | 教育課題研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 10 | 27 | 月 | 生徒指導研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 10 | 31 | 金 | 就職対策研究協議会 | 全日 | 東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ |
| | 11 | 7 | 金 | 第２回都道府県高等学校長協会長研究協議会WEB | 午後 | オンライン |
| | 12 | 1 | 月 | 人権教育研究協議会（第1日） | 午後 | *千葉県総合教育センター* |
| | 12 | 2 | 火 | 人権教育研究協議会（第2日） | 午前 | *同　上* |
| 8 | *1* | *22* | *木* | 第２回企画運営会議 | 午後 | *東京ｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟﾚｽ* |
| | *1* | *22* | *木* | 第２回ブロック代表校長連絡会 | 午後 | 同　上 |
| | *1* | *23* | *金* | 第３回都道府県高等学校長協会長研究協議会 | 午前 | 未　定（東京） |
| | *1* | *23* | *金* | 第２回常務理事会・第156回理事会研究協議会 | 午後 | 同　上 |
| | *1* | *30* | *金* | 都道府県事務局長連絡会は、オンライン開催 | 午後 | オンライン |
| | | | | 部会事務局長連絡は、書面連絡 | ― | 部会は書面連絡 |

※ ５，６月の第1回各委員会の会合は本部及び専門委員で行いますので
各都道府県の部門別研究代表の先生は出席不要です。
会場は各専門委員会毎に後日連絡します。

**※ 各都道府県の部門別研究代表校長は、9～10月に実施される部門別研究協議会にご出席ください。**

**※ 事務局長連絡会は、それぞれ上記のようになります。**

## 2 各部会主催の行事（令和７年度各部会総会・理事会研究協議会等） R7.1.9時点 　　斜字は昨年度のもの

| 部　会 | 会　議　名 | | 会　場 | 月 | 日 | 曜 | 時間帯 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 普　通 | *第1回企画会議* | | *東京ガーデンパレス(オンライン会議)* | *5* | *10* | *金* | *午前* |
| | *第354回常務理事会・研究協議会* | | *東京ガーデンパレス(オンライン会議)* | *5* | *17* | *金* | *午後* |
| | *第143回理事会・研究協議会* | | *東京ガーデンパレス(オンライン会議)* | *5* | *17* | *金* | *午後* |
| | *第1回管理運営研究委員会* | | *未定* | *5* | *31* | *木* | *午後* |
| | *第1回大学入試研究委員会* | | *未定* | *6* | *3* | *月* | *午後* |
| | *第1回生徒指導研究委員会* | | *未定(栃木県)* | *6* | *4* | *火* | *午後* |
| | *第1回キャリア教育研究委員会* | | *未定* | *6* | *6* | *木* | *午後* |
| | *第1回教育課程研究委員会* | | *未定(千葉県)* | *6* | *7* | *金* | *午後* |
| | *第1回高校基本問題検討特別委員会* | | *未定* | | *未定* | | *午後* |
| | *第2回企画会議(拡大)*<br>*第355回常務理事会・研究協議会(ブロック代表出席)* | | *東京ガーデンパレス(オンライン会議)* | *9* | *2* | *月* | *午後* |
| | *第144回理事会・研究協議会* | | *米子コンベンションセンターBiG SHiP*<br>*国際会議室(鳥取県米子市)* | *10* | *30* | *水* | *午後* |
| | *第74回総会・研究協議会* | *第1日*<br>*第2日* | *米子コンベンションセンターBiG SHiP*<br>*多目的ホール(鳥取県米子市)* | *10*<br>*11* | *31*<br>*1* | *木*<br>*金* | *終日*<br>*午前* |
| | *第356回常務理事会・研究協議会(兼第3回企画会議)* | | *東京ガーデンパレス(オンライン会議)* | *2* | *3* | *月* | *午後* |
| 農　業 | *第1回企画運営委員・支部長会議* | | *工業教育会館* | *4* | *5* | *金* | *午後* |
| | *第153回全国理事会* | | *国立オリンピック記念青少年総合センター* | *5* | *20* | *月* | *午前* |
| | *第148回春季総会・研究協議会* | *2日間* | *国立オリンピック記念青少年総合センター* | *5* | *20・21* | *月火* | *午後午前* |
| | *第54回学校運営等研究協議会* | *2日間* | *国立オリンピック記念青少年総合センター* | *7* | *25・26* | *木金* | *全日午後* |
| | *アグリマイスター顕彰制度　前期認定会議* | | *オンライン会議* | *7* | *29* | *月* | *全日* |
| | *学校農業クラブ指導者養成講座* | *3日間* | *国立オリンピック記念青少年総合センター* | *8* | *7・8・9* | *水木金* | *全日午前* |
| | *学校農業クラブ顧問校長会* | | *オンライン会議* | *9* | *20* | *金* | *午後* |
| | *第2回企画運営委員・支部長会議* | | *工業教育会館* | *9* | *27* | *金* | *午後* |
| | *第75回日本学校農業クラブ全国大会令和6年岩手大会* | *3日間* | *岩手県(盛岡市・花巻市・奥州市・葛巻市)* | *10* | *22・23・24* | *火水木* | *全日午前* |
| | *第154回全国理事会・第148回秋季総会・研究協議会* | *2日間* | *ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング* | *10* | *24・25* | *木金* | *午後午前* |
| | *全国農業高校収穫祭* | *2日間* | *大丸東京店他* | *11* | *(予定)* | *土・日* | *全日* |
| | *農業教育研究協議会(第3回企画運営委員・支部長会議)* | | *議員会館・工業教育会館(予定)* | *12* | *5* | *木* | *全日* |
| | *農業教育研究協議会* | | *国立オリンピック記念青少年総合センター(予定)* | *12* | *6* | *金* | *全日* |
| | *アグリマイスター顕彰制度　後期認定会議* | | *オンライン会議* | *1* | *未定* | | *未定* |
| 工　業 | 第1回監事会(会計・事業監査) | | 飯田橋「工業教育会館」 | 5 | 2 | 金 | 午前 |
| | 第448回理事会 | | 同　上 | 5 | 2 | 金 | 午後 |
| | 第1回代表校長研究協議会 | | 同　上 | 5 | 26 | 月 | 午後 |
| | 第76回総会・研究協議会、第449回理事会 | | 日本工学院専門学校蒲田キャンパス | 5 | 27 | 火 | 全日 |
| | 第25回高校生海外研修 | 結団式 | 飯田橋「工業教育会館」 | 7 | 19 | 土 | 午後 |
| | | 6日間 | タイ王国 | 7 | 20～25 | 日～金 | 全日 |
| | | | 帰国 | 7 | 26 | 土 | 午前 |
| | 第14回全国工業教育指導者養成講習会 | 事前 | 飯田橋「工業教育会館」 | 7 | 27 | 日 | 午後 |
| | | 6日間 | 同　上 | 7 | 28～ | 月 | 全日 |
| | | | 同　上 | 8 | ～1 | 金 | 全日 |
| | | | 同　上 | 8 | 2 | 土 | 午前 |
| | 第450回理事会 | | 同　上 | 8 | 1 | 金 | 午後 |
| | 第1回運営連絡協議会 | | 同　上 | 9 | 19 | 金 | 午後 |
| | 第451回理事会・第73回研究協議会 | 2日間 | 岩手県盛岡市 | 10 | 16～17 | 木～金 | 全日 |
| | 第25回高校生ものづくりコンテスト全国大会 | 2日間 | 四国地区、各県で分散開催 | 11 | 8～9 | 土～日 | 全日 |
| | 第2回監事会(会計・事業監査) | | 飯田橋「工業教育会館」 | 11 | 中旬 | | 午後 |
| | 第33回高校生ロボット相撲全国大会2025 | | 福島県郡山市 | 11 | 23 | 日 | 全日 |
| | 第452回理事会 | | 関西地区 | 12 | 5 | 金 | 全日 |
| | ジャパンマイコンカーラリー2026全国大会 | 2日間 | 北海道地区 | 1 | 10～11 | 土～日 | 全日 |
| | 第453回理事会・第2回代表校長研究協議会 | | 飯田橋「工業教育会館」 | 1 | 30 | 金 | 午後 |
| | 第2回運営連絡協議会 | | 同　上 | 2 | 13 | 金 | 午後 |
| 商　業 | 本部役員会 | | 東京　全商会館 | 4 | 5 | 土 | 午後 |
| | 本部役員会 | | 同　上 | | 26 | 土 | 午後 |
| | 全国役員会 | | 東京　全商会館 | 5 | 25 | 日 | 午後 |
| | 第154回春季総会・研究協議会 | 第1日 | 東京　江東公会堂　ティアラこうとう | | 26 | 月 | 全日 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 27 | 火 | 全日 |
| | 第1回就職問題連絡協議会 | | 東京　全商会館 | 6 | 13 | 金 | 午後 |
| | 本部役員会 | | 東京　全商会館 | | 28 | 土 | 午後 |
| | 第72回全国高等学校ビジネス計算競技大会 | | 神奈川　横浜武道館 | 7 | 24 | 木 | 全日 |
| | 第41回全国高等学校簿記競技大会 | | 千葉　千葉商科大学 | | 25 | 金 | 全日 |
| | 第37回全国高等学校情報処理競技大会 | | 千葉　千葉商科大学 | | 26 | 土 | 全日 |
| | 第72回全国高等学校ワープロ競技大会 | | 東京　都立産業貿易センター台東館・台東区民会 | | 29 | 火 | 全日 |
| | 第17回全国商業教育指導者研修会 | 3日間 | 東京　全商会館 | | 30～8/1 | 水～金 | 全日 |
| | 第73回全国商業教育研究大会 | 第1日 | 東京　日本大学商学部 | 8 | 5 | 火 | 全日 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 6 | 水 | 全日 |
| | | 第3日 | 同　上 | | 7 | 木 | 午前 |
| | 第46回全国商業高等学校プログラミングコンテスト | | 東京　全商会館 | | 下旬 | | 午前 |
| | 本部役員会 | | 東京　全商会館 | 9 | 6 | 土 | 午後 |
| | 第42回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト | | 東京　全商会館 | | 21 | 日 | 全日 |
| | 「全商会報」第143号発行 | | | 9 | 下旬 | | |
| | 全国役員会 | | 山口　KAMEFUKU ON PLACE(かめ福オン | 10 | 2 | 木 | 午前 |
| | 第155回秋季総会・研究協議会 | 第1日 | 山口　KAMEFUKU ON PLACE(かめ福オンプレイ | | 2 | 木 | 午後 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第2日 | 同　上 | | 3 | 金 | 午前 |
| | 高大接続連絡協議会 | | 東京　全商会館 | 11 | 7 | 金 | 午後 |
| | 本部役員会 | | 東京　全商会館 | | 8 | 土 | 午前 |
| | 都道府県連絡理事連絡協議会 | | 東京　全商会館 | | 8 | 土 | 午後 |
| | 第33回全国高等学校生徒商業研究発表大会 | 2日間 | 東京　江戸川区総合文化センター大ホール | | 11～12 | 火水 | 全日 |
| | 第2回就職問題連絡協議会 | | 東京　全商会館 | | 14 | 金 | 午後 |
| | 「商業教育研究」第77号発行 | | | 12 | 上旬 | | |
| | 海外研修事業 | 未定 | 未定 | | 未定 | | 全日 |
| | 本部役員会 | | 東京　全商会館 | 1 | 17 | 土 | 午後 |
| | 本部役員会 | | 東京　全商会館 | 3 | 14 | 土 | 午後 |
| 水　産 | 第53回全国水産高等学校実習船職員研究協議会 | 第1日 | 出島メッセ長崎 | 4 | 3 | 木 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 4 | 金 | 午前 |
| | 令和7年度第1回代船建造調整会議 | | ナビオス横浜 | 4 | 21 | 月 | 午前 |
| | 令和7年度第1回合同役員会 | 第1日 | ナビオス横浜 | 4 | 21 | 月 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 22 | 火 | 午前 |
| | 令和7年度総会・研究協議会 | 第1日 | 東京海洋大学 | 5 | 26 | 月 | 全日 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 27 | 火 | 午前 |
| | 第23回全国水産・海洋高等学校ﾌｨｯｼﾝｸﾞ技能ｺﾝﾃｽﾄ | | 全国各地区 | 7～9 | | | |
| | 第27回全国水産・海洋高等学校カッターレース大会 | 3日間 | 京都府立海洋高等学校 | 7 | 25～27 | 金～日 | 全日 |
| | 第61回全国高等学校水産教育研究会全国大会 | 第1日 | セントコア山口 | 8 | 4 | 月 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 5 | 火 | 全日 |
| | | 第3日 | 同　上 | | 6 | 水 | 午前 |
| | 第23回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト | 2日間 | 長崎大学 | 8 | 19～20 | 火～水 | 全日 |
| | 第28回全国水産・海洋高等学校ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞ技能ｺﾝﾃｽﾄ | 3日間 | | 8 | 未定 | 未定 | 全日 |
| | 令和7年度第2回合同役員会 | | ナビオス横浜 | 9 | 12 | 金 | 全日 |
| | 第72回全国水産高等学校実習船運営協会研究協議会 | 第1日 | 八戸プラザホテル | 10 | 16 | 木 | 全日 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 17 | 金 | 午前 |
| | 第7回マリンロボットコンテスト | 2日間 | JAMSTEC | 12 | 6～7 | 土～日 | 全日 |
| | 第34回全国水産・海洋高等学校生徒研究発表大会 | 第1日 | 愛媛県立宇和島水産高等学校 | 12 | 11 | 木 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 12 | 金 | 全日 |
| | 令和7年度第2回代船建造調整会議 | | ナビオス横浜 | 1 | 19 | 月 | 午前 |
| | 令和7年度第3回合同役員会 | 第1日 | ナビオス横浜 | 1 | 19 | 月 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 20 | 火 | 午前 |
| 家　庭 | *第1回本部常務理事会* | | *(オンライン開催)* | *5* | *10* | *金* | *午後* |
| | *第1回常務理事会* | | *アルカディア市ヶ谷* | | *20* | *月* | *午後* |
| | *第180回全国理事会・研究協議会* | | *アルカディア市ヶ谷* | | *20* | *月* | *午後* |
| | *第111回総会・第131回研究協議会(春季)* | | *アルカディア市ヶ谷* | | *21* | *火* | *全日* |
| | *被服・服飾デザイン系、食物科・調理科、保育系高等学校長会理事会・研究協議会* | | *(オンライン開催)* | | *24* | *金* | *午後* |
| | *第68回全国高等学校家庭科実践研究会群馬大会* | *2日間* | *Gメッセ群馬　他* | *8* | *8～9* | *木～金* | *全日* |
| | *第2回本部常務理事会* | | *(オンライン開催)* | *9* | *3* | *火* | *午後* |
| | *第132回研究協議会(秋季)静岡大会* | *2日間* | *アクトシティ浜松コングレスセンター* | *10* | *10～11* | *木～金* | *全日* |
| | *保育系高等学校長会第2回理事会*<br>*第12回保育研究大会(大阪大会)* | *2日間* | *ホテルグランヴィア大阪* | *11* | *28～29* | *木～金* | *全日* |
| | *第2回常務理事会、第181回全国理事会・研究協議会* | | *ホテルメトロポリタンエドモント* | *2* | *7* | *金* | *午後* |
| 定時制<br>通信制 | 第1回常務理事研究協議会 | | 国立オリンピック記念青少年総合センター | 5 | 16 | 金 | 午前 |
| | 全国理事研究協議会 | | 六本木ヒルズ　ハリウッドプラザ | 5 | 29 | 木 | 午後 |
| | 第72回総会・研究協議会 | | 同　上 | | 30 | 金 | 全日 |
| | 第2回常務理事研究協議会 | | 飯田橋「工業教育会館」 | 9 | 12 | 金 | 午前 |
| | 第35回全国単位制高等学校長等連絡研究協議会 | 第1日 | 兵庫県立西宮香風高等学校 | 10 | 9 | 木 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 10 | 金 | 午前 |
| | 全国研究協議会 | | 国立オリンピック記念青少年総合センター | 11 | 14 | 金 | 全日 |
| 看　護 | 第1回理事会 | | 東京・アルカディア市ヶ谷 | 5 | 27 | 火 | 午前 |
| | 総会・研究協議会・60周年記念式典 | | 同　上 | | 27 | 火 | 午後 |
| | 第55回全国看護高等学校研究協議大会　運営委員会 | | 福岡県ホテルニューオータニ博多 | 7 | 31 | 木 | 午前 |
| | 同　上　研究協議　第1日 | 第1日 | 同　上 | | 31 | 木 | 午後 |
| | 同　上　研究協議　第2日 | 第2日 | 同　上 | 8 | 1 | 金 | 午前 |
| | 第35回全国産業教育フェア福島大会 | | 福島県郡山市 | 10 | 25 | 土 | 全日 |
| | 同　上 | | 同　上 | 10 | 26 | 日 | 全日 |
| | 高等学校看護教育研究協議会 | | 東京・アルカディア市ヶ谷 | 11 | 7 | 金 | 全日 |
| | 第2回理事会 | | 東京・アルカディア市ヶ谷 | 1 | 26 | 月 | 午後 |
| 理　数 | 第1回役員会・理事会 | | オンライン開催 | 4 | 25 | 金 | 午後 |
| | 総会 | | 御茶ノ水トライエッジカンファレンス | 5 | 27 | 火 | 午前 |
| | 第53回全国理数科教育研究大会 役員会・校長連絡会 | | 掛川グランドホテル他 | 10 | 8 | 水 | 午後 |
| | 第53回全国理数科教育研究大会(静岡大会) | 第1日 | 同　上 | 10 | 9 | 木 | 全日 |
| | 同　上 | 第2日 | 同　上 | 10 | 10 | 金 | 午前 |
| | 第2回役員会・理事会・研究発表会 | | 御茶ノ水トライエッジカンファレンス | 1 | 22 | 木 | 午後 |
| 体　育 | 全国高等学校長協会体育部会<br>全国高等学校体育学科・コース連絡協議会<br>第1回拡大全国理事会 | | 東京都立駒場高等学校 | 5 | 29 | 木 | 午後 |
| | 全国高等学校体育学科・コース連絡協議会<br>第2回全国理事会 | | 岡山県立玉野光南高等学校 | 11 | 20 | 木 | 午前 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第49回全国高等学校長協会体育部会<br>第59回全国高等学校体育学科・コース連絡協議会<br>総会・研究大会 | 第1日 | 同　上 | | 20 | 木 | 午前・午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 21 | 金 | 午前 |
| 芸　術 | 常任理事会 | | 都立総合芸術高等学校(オンライン開催) | 4 | 23 | 水 | 午後 |
| | 理事会・総会研究協議会 | | 東京都立総合芸術高等学校 | 5 | 27 | 火 | 午後 |
| | 全国音楽高等学校協議会第1回理事会 | | 桐朋女子高等学校音楽科 | 5 | 23 | 金 | 16時 |
| | 令和7年度全国美術高等学校協議会理事校研究協議会 | | 兵庫県立明石高等学校 | 10 | | | 午後 |
| | 第56回全国美術高等学校協議会総会並びに研究協議会 | | 兵庫県立明石高等学校 | 10 | | | 全日 |
| | 第31回全国書道高等学校協議会 | 第1日 | 熊本県立御船高等学校 | 10 | 23 | 木 | 午後 |
| | | 第2日 | 熊本城ホール、熊本県立美術館(予定) | 10 | 24 | 金 | 全日 |
| | 全国音楽高等学校協議会第2回理事会 | | 桐朋女子高等学校音楽科 | 11 | 13 | 木 | 16時 |
| | 令和7年度全国音楽高等学校協議会全国大会 | 第1日 | 同　上 | 11 | 14 | 金 | 全日 |
| | | 第2日 | 同　上 | 11 | 15 | 土 | 午前 |
| | 全国音楽高等学校協議会第3回理事会 | | 同　上 | 11 | 15 | 土 | 午後 |
| 英　語 | 第1回理事会 | | 大宮ソニックシティ | 5 | 29 | 木 | 午後 |
| | 春季総会・研究協議会 | | 同　上 | | 29 | 木 | 午後 |
| | 第2回理事会 | | 沖縄県教職員共済会館「八汐荘」 | 10 | 23 | 木 | 午後 |
| | 秋季総会・研究協議会 | 第1日 | 同　上 | | 23 | 木 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 24 | 金 | 午前 |
| 都 市 立 | 第1回正副会長会議・第1回全国理事会 | | ホテルブリランテ武蔵野(さいたま市) | 5 | 27 | 火 | 午前 |
| | 第69回総会・春季研究協議会 | | 同　上 | | 27 | 火 | 午後 |
| | 第2回正副会長会議 | | ホテルブリランテ武蔵野(さいたま市) | 7 | 25 | 金 | 午後 |
| | 常務理事研究協議会 | | 同　上 | | 25 | 金 | 午後 |
| | 第3回正副会長会議・第2回全国理事会 | | ホテルブリランテ武蔵野(さいたま市) | 10 | 23 | 木 | 午前 |
| | 第66回秋季研究協議会 | 第1日 | 同　上 | | 23 | 木 | 午後 |
| | | 第2日 | 同　上 | | 24 | 金 | 全日 |
| 特別支援 | *第1回代表者理事会* | | *東京都特別支援教育推進室(場合によってはWEB開催)* | *4* | *23* | *火* | *午後* |
| | *第1回全国理事会* | | *東京都特別支援教育推進室(場合によってはWEB開催)* | *5* | *24* | *金* | *午後* |
| | *第2回全国理事会* | | *国立オリンピック記念青少年総合センター* | *6* | *27* | *木* | *午前* |
| | *総会・研究協議会* | | *国立オリンピック記念青少年総合センター* | *6* | *27* | *木* | *午後* |
| | *第2回代表者理事会* | | *東京都特別支援教育推進室(場合によってはWEB開催)* | *8* | *27* | *火* | *午後* |
| | *第3回代表者理事会* | | *東京都特別支援教育推進室(場合によってはWEB開催)* | *1* | *7* | *火* | *午後* |
| | *第3回全国理事会* | | *東京都特別支援教育推進室(場合によってはWEB開催)* | *1* | *31* | *金* | *午後* |
| | *第4回代表者理事会* | | *東京都特別支援教育推進室(場合によってはWEB開催)* | *3* | *25* | *火* | *午後* |
| 総合学科 | *監事会(会計・事業監査)* | | *東京都立王子総合高等学校* | *4* | *19* | *金* | *午後* |
| | *第1回理事会、総会・研究協議会* | *第1日* | *東京都立王子総合高等学校* | *5* | *23* | *木* | *午後* |
| | *研究協議会* | *第2日* | *東京都立王子総合高等学校* | | *24* | *金* | *全日* |
| | *第34回全国産業教育フェア栃木大会(さんフェア栃木2024)* | *第1日* | | *10* | *26* | *土* | |
| | | *第2日* | | *10* | *27* | *日* | |
| | *第2回理事会* | | *会場未定* | *10* | *30* | *水* | *午後* |
| | *第29回全国高等学校総合学科教育研究大会* | *第1日* | *高知県立高知東高等学校<br>高知県立春野高等学校<br>高知会館* | *10* | *31* | *木* | *全日* |
| | *第29回全国高等学校総合学科教育研究大会* | *第2日* | *高知会館* | *11* | *1* | *金* | *午前* |
| | *第3回理事会* | | *未定(オンライン)* | *2* | | | |
| 福　祉 | 第1回理事会、理事・学科主任等代表者合同会議 | | 東京都都立赤羽北桜高等学校 | 5 | 調整中 | 調整中 | 全日 |
| | 第2回理事・学科主任等代表者合同会議 | | | 8 | 6 | 水 | 全日 |
| | 第29回総会・研究協議会並びに福祉担当教員等研究協議会 | | | 8 | 7～8 | 木～金 | 全日 |
| | 第35回全国産業教育フェア福島大会 | | ビッグパレットふくしま | 10 | 25～26 | 土～日 | 全日 |
| | 第12回全国高校生介護技術コンテスト | | 聖光学院高等学校 | 10 | 26～27 | 土～日 | 全日 |
| | 令和7年度社会福祉・介護福祉検定 | | 申込各高等学校 | 12 | 上旬 | | |
| | 第3回理事・学科主任等代表者合同会議 | | 東京都立赤羽北桜高等学校 | 1 | 調整中 | 調整中 | 全日 |
| | 令和7年度優秀者表彰状発行 | | | 2 | 上旬 | | |
| 情　報 | 全国専門学科「情報科」高等学校長総会 | | オンライン開催 | 6 | 上旬 | | |
| | 全国専門学科「情報科」高等学校長研究協議会 | | 同　上 | | 上旬 | | |
| | 第17回全国高等学校情報教育研究会全国大会 | 第１日 | | 8 | 上旬 | | 全日 |
| | | 第２日 | | | 上旬 | | 全日 |
| | 令和７年度第23回全国専門学科「情報科」研究協議会 | 第１日 | 岐阜県立岐阜各務野高等学校 | 8 | 18 | 月 | 午後 |
| | | 第２日 | 同　上 | | 19 | 火 | 全日 |

3 各ブロック主催の行事 （令和7年度）

| | 期　　日 | 開催地 | ブロック | 期　　日 | 開催地 |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 1/6（火）、7（水） | 北海道・札幌市 | 東　海 | 8/1(金) | 静岡・静岡市 |
| 東　北 | 7/8（火）、9（水） | 岩手・盛岡市 | 近　畿 | 8/18(月)、19(火)　1/19(月) | 京都・京都市 |
| 関　東 | 10/23(木)、24(金) | 千葉・千葉市 | 中・四国 | 10/29(水)、30(木) | 愛媛・松山 |
| 北信越 | 9/25（木）、26（金） | 福井・福井市 | 九　州 | 10/ 9(木)、10(金) | 鹿児島・鹿児島市 |

# 令和７年度　全国高等学校長協会　重点目標（案）

## 基本テーマ：未来を拓く高等学校教育の創造

**〇　働き方改革を推進し、教育の質の向上を目指す学校経営の確立**

- 「令和の日本型学校教育」を担う教師の新たな学びを実現する校内体制の整備・充実
- 高等学校教育の実態が少子化をはじめ様々な側面で多様な状況になるなかで、高等学校をめぐる現状と課題の把握を一層進め、高等学校教育の充実・発展に向けた取り組みを推進
- 学習指導要領の定着に向けた着実な実施
- 生成 AI が発達するなかでの指導内容・方法の改善・充実
- 校長の明確な学校経営方針に基づく高等学校教育の推進
- 高等学校教育における部活動の位置づけや指導の在り方の再定義
- 義務教育及び高等教育との接続の一層の推進

**〇　生きる力を育む教育の充実**

- 社会変化に対応した教育活動の一層の工夫・改善
  家庭・地域の連携強化による教育活動の充実
  グローバルな発想や地域社会への視線を育て視野の拡張を図る教育の充実
- キャリア教育の充実による職業観・勤労観の育成の推進
- 高等学校における特別支援教育の充実
- 学校安全教育の推進
  学校安全計画・危機管理マニュアルの評価・見直し・改善を行うサイクルの構築

**〇　確かな学力を育む教育の実現**

- 創意工夫を生かした指導による基礎的・基本的知識及び技能の習得
  主体的な学習習慣の確立
  教員との対話、生徒相互の対話等による視野の拡大・深化
  思考力、判断力、表現力の育成
- 学習意欲を高め家庭学習等を促進する指導の工夫・改善
- 質の高い探究的な学びの実現に向けた指導方法の改善・充実
- 全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

**〇　豊かな心を育む教育の実現**

- 生徒が自己指導能力を高める生徒指導の充実
- 自他の尊重、社会連帯の精神の涵養と共生社会に必要な能力の育成
- 確かな倫理観に基づく規範意識の確立と実践の推進
- 公共心や社会貢献の精神の涵養

**〇　教育条件の整備充実**

- 働き方改革、特色ある学校づくり等を促進するための教職員定数の改善や勤務環境整備
- 質の高い教師の確保並びに教職員の資質向上につながる処遇の改善
- 感染症や災害等への対応等、危機管理への制度的・組織的見直しと施設の整備充実
- GIGA スクール構想、校務 DX 化、生成 AI の活用等の実現に向けた ICT 環境の整備

全高長重点目標の変遷（左から、令和５年度、令和６年度、令和７年度

| 未来を拓く高等学校教育の創造 | 未来を拓く高等学校教育の創造 | 未来を拓く高等学校教育の創造 |
|---|---|---|
| **「働き方改革を推進し、＜教育の質＞向上を目指す学校経営の確立**<br>・「令和の日本型学校教育」を担う教師の新たな学びを実現する現職研修の充実<br>・ウィズコロナ、ポストコロナにおける、高等学校を巡る教育事情の把握を一層進め、高等学校教育の振興に関する活動の推進<br>・校長の明確な学校経営方針に基づく学校教育の推進<br>・学校教育における部活動の位置づけの明確化と指導に関わる支援の充実<br>・義務教育及び高等教育との接続の一層の推進 | **「働き方改革を推進し、＜教育の質＞向上を目指す学校経営の確立**<br>・「令和の日本型学校教育」を担う教師の新たな学びを実現する研修の充実<br>・少子化や ICT 化が進展する状況下で高等学校をめぐる教育事情の把握を一層進め、高等学校教育の充実・発展に向けての取り組みを推進<br>・新学習指導要領の着実な実施<br>・校長の明確な学校経営方針に基づく学校教育の推進<br>・学校教育における部活動の位置づけや指導の在り方の再定義<br>・義務教育及び高等教育との接続の一層の推進 | **「働き方改革を推進し、教育の質の向上を目指す学校経営の確立**<br>・「令和の日本型学校教育」を担う教師の新たな学びを実現する校内体制の整備・充実<br>・高等学校教育の実態や少子化をはじめ様々な側面で多様な状況になるなかで、高等学校をめぐる現状と課題の把握を一層進め、高等学校教育の充実・発展に向けた取り組みを推進<br>・生成 AI が発達するなかでの指導内容・方法の改善・充実<br>・新学習指導要領の定着に向けた着実な実施<br>・校長の明確な学校経営方針に基づく高校教育の推進<br>・高等学校教育における部活動の位置づけや指導の在り方の再定義<br>・義務教育及び高等教育との接続の一層の推進 |
| **生きる力を育む教育の充実**<br>・社会変化に対応した教育活動の一層の工夫・改善<br>＊家庭・地域の連携強化による教育活動の充実<br>＊グローバルな発想や地域社会への視線を育野の拡張を図る教育の充実<br>・キャリア教育の充実による職業観・勤労観の育成の推進<br>・高等学校における特別支援教育の充実<br>・学校安全教育の推進<br>＊学校安全計画・危機管理マニュアルの評価・見直し・改善を行うサイクルの構築 | **生きる力を育む教育の充実**<br>・社会変化に対応した教育活動の一層の工夫・改善<br>家庭・地域の連携強化による教育活動の充実<br>グローバルな発想や地域社会への視線を育て視野の拡張を図る教育の充実<br>・キャリア教育の充実による職業観・勤労観の育成の推進<br>・高等学校における特別支援教育の充実<br>・学校安全教育の推進<br>学校安全計画・危機管理マニュアルの評価・見直し・改善を行うサイクルの構築 | 生きる力を育む教育の充実<br>・社会変化に対応した教育活動の一層の工夫・改善　家庭・地域の連携強化による教育活動の充実<br>グローバルな発想や地域社会への視線を育て視野の拡張を図る教育の充実<br>・キャリア教育の充実による職業観・勤労観の育成の推進<br>・高等学校における特別支援教育の充実<br>・学校安全教育の推進<br>学校安全計画・危機管理マニュアルの評価・見直し・改善を行うサイクルの構築 |
| **確かな学力を育む教育の実現**<br>・創意工夫を生かした指導による基礎的・基本的知識及び技能の習得<br>＊主体的な学習習慣の確立　＊教員との対話、生徒相互の対話等による視野の拡大・深化<br>＊思考力、判断力、表現力の育成<br>・学習意欲を高め家庭学習等を促進する指導の工夫・改善<br>・体験学習やICTを活用した主体的な学びの確立<br>・全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現 | **確かな学力を育む教育の実現**<br>・創意工夫を生かした指導による基礎的・基本的知識及び技能の習得<br>＊主体的な学習習慣の確立　＊教員との対話、生徒相互の対話等による視野の拡大・深化<br>＊思考力、判断力、表現力の育成<br>・学習意欲を高め家庭学習等を促進する指導の工夫・改善<br>・体験学習やICTを活用した主体的な学びの確立<br>・全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現 | **確かな学力を育む教育の実現**<br>・創意工夫を生かした指導による基礎的・基本的知識及び技能の習得<br>＊主体的な学習習慣の確立　＊教員との対話、生徒相互の対話等による視野の拡大・深化<br>＊思考力、判断力、表現力の育成<br>・学習意欲を高め家庭学習等を促進する指導の工夫・改善<br>・質の高い探究的な学びの実現に向けた指導方法の改善・充実<br>・全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現 |
| **豊かな心を育む教育の実現**<br>・生徒が自己指導能力を高める生徒指導の充実　・自他の尊重、社会連帯の精神の涵養と共生社会に必要な能力の育成<br>・確かな倫理観に基づく規範意識の確立と実践の推進、公共心や社会貢献の精神の涵養 | **豊かな心を育む教育の実現**<br>・生徒が自己指導能力を高める生徒指導の充実　・自他の尊重、社会連帯の精神の涵養と共生社会に必要な能力の育成<br>・確かな倫理観に基づく規範意識の確立と実践の推進、公共心や社会貢献の精神の涵養 | **豊かな心を育む教育の実現**<br>・生徒が自己指導能力を高める生徒指導の充実　・自他の尊重、社会連帯の精神の涵養と共生社会に必要な能力の育成<br>・確かな倫理観に基づく規範意識の確立と実践の推進、公共心や社会貢献の精神の涵養 |
| **教育条件の整備充実**<br>・震災対応等、危機管理への制度的・組織的見直しと施設の整備充実<br>・特色ある学校づくり、働き方改革等を促進するための教職員定数の改善<br>・優秀教員の確保並びに教職員の資質向上につながる処遇の改善<br>・GIGA スクール構想の実現に向けた ICT 環境の整備 | **教育条件の整備充実**<br>・感染症や災害等への対応等、危機管理への制度的・組織的見直しと施設の整備充実<br>・特色ある学校づくり、働き方改革等を促進するための教職員定数の改善や勤務環境整備<br>・質の高い教師の確保並びに教職員の資質向上につながる処遇の改善<br>・GIGA スクール構想の実現に向けた ICT 環境の整備 | **教育条件の整備充実**<br>・働き方改革、特色ある学校づくり等を促進するための教職員定数の改善や勤務環境整備<br>・質の高い教師の確保並びに教職員の資質向上につながる処遇の改善<br>・感染症や災害等への対応等、危機管理への制度的・組織的見直しと施設の整備充実<br>・GIGA スクール構想、校務 DX 化、生成 AI の活用等の実現に向けた ICT 環境の整備 |

令和７年度　部門別研究協議会の開催時期及びその研究主題 (R7.1.17理事会)

基本テーマ：　未来を拓く高等学校教育の創造（案）

| 研究協議会 | 期日 | 曜日 | 主　題 | 柱　立　て |
|---|---|---|---|---|
| 大学入試 | 9月19日 | (金) | 「高大接続改革におけるこれからの大学入試の在り方」<br>～学習指導要領改訂後の大学入試の変化を踏まえて～ | ①大学入学共通テストについて<br>②これからの大学入試について |
| 教育課程 | 9月22日 | (月) | 学習指導要領実施上の教育課程の研究<br>～第４期教育振興基本計画を踏まえて～ | ①各教科における探究活動の取組と課題<br>②アントレプレナーシップ（起業家精神）を育む取組と課題 |
| 管理運営 | 9月29日 | (月) | 「学校の管理運営に関する現状と課題」 | ①人事制度の現状と課題について<br>②人材育成についての現状と課題について<br>③施設・設備に関する現状と課題について<br>④管理運営に関わる喫緊の課題について<br>⑤予算要望事項 |
| 教育課題 | 10月20日 | (月) | 「学校の教育力向上を目指して（パートⅩ）」<br>～令和の日本型学校教育の実現に向けた学校経営～ | ①多様性への対応と共通性の確保に向けた課題と学校の取組<br>②個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校の取組<br>③働き方改革の実効性向上に向けた学校の取組 |
| 生徒指導 | 10月27日 | (月) | 生徒指導提要と学校経営<br>～発達支持的生徒指導の充実を目指して～ | ①成長・発達を支える指導への転換<br>②発達支持的生徒指導の実践状況<br>③これからの生徒指導と学校経営上の課題 |
| 就職対策 | 10月31日 | (金) | 就職への取組状況並びにキャリア教育の現状<br>～キャリア教育における「総合的な探究の時間」の活用状況とより効果的な活用を求めて～ | ①就職状況の実態把握<br>②主体的な職業観育成に向けた取組状況<br>③「総合的な探究の時間」でのキャリア教育の位置付け<br>④外部機関等との連携状況及び今後の課題と展望 |
| 人権教育 | 12月<br>1，２日 | (月､火) | 「人権教育の現状と課題」 | ①学校における人権教育推進の具体化について<br>②人権上の配慮を必要とする教育課題への対応について |

**資料 2-4**

# 第 77 回総会・研究協議会の運営について（案）

1．期日・会場・日程等

| 月 | 日 | 曜 | 時間等 | 会議等 | 会場・下車駅等 |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 27 | 火 | 13:30～16:30 | 第1回常務理事会研究協議会<br>及び第155回理事会研究協議会<br><br>（教育懇親会はありません） | 森ﾄﾗｽﾄｼﾃｨｶﾝﾌｧﾚﾝｽ神谷町<br>（東京ﾒﾄﾛ日比谷線「神谷町駅直結） |
| | 28 | 水 | 10:00～16:30 | 第77回総会・研究協議会（第1日） | 大宮ｿﾆｯｸｼﾃｨｰ大ホール<br>（JR大宮駅西口徒歩3分） |
| | 29 | 木 | 9:30～12:00 | 同　上　　　　　（第2日） | |

2．基本テーマ：『未来を拓く高等学校教育の創造』

3．第 77 総会の日程等（講話・祝辞は予定）

| | | |
|---|---|---|
| 5月28日（水） | 10:00～10:45<br>10:45～12:00 | 総会行事<br>祝辞（２）、文部科学省講話 |

4．研究協議会・行政説明の時程等

| | | |
|---|---|---|
| 5月28日（水） | 13:00～16:30 | 研究協議会（第1日）　行政説明（Ⅰ）<br>講演「未定」（仮題）<br>総合地球環境学研究所　所長<br>前　京都大学総長　　　山極　壽一　氏 |
| 5月29日（木） | 9:30～12:00 | 研究協議会（第2日）　行政説明（Ⅱ） |

＜参考＞ 令和 6 年度壇上発表
ブロック：北海道、関東（千葉）、（大阪）、九州（大分）、家庭部会
（他のブロックは誌上発表）

5．第 77 回総会議長、研究協議会司会：
議長：会長＋副会長２
研究協議会司会：副会長２+ブロック代表２
４月末日までに事務局より依頼します。
＜参考＞ 発表＋シンポ年度は、副会長がコーディネーターとなる場合、別人をたてる

6．参加費　4,000 円　（令和 6 年度から）

令和７年１月 18 日

全国高等学校長協会
ブロック代表校長 様
部会長様

全国高等学校長協会
会長　内田　隆志

## 令和７年度
## 第 77 回総会・研究協議会発表・提案について（依頼）

日頃から本会の活動に多大なご協力をいただき、深く感謝いたしております。

さて、令和７年度第 77 回総会・研究協議会（令和７年５月 28 日、29 日）における研究協議題提案・基調研究発表、発表者等の推薦依頼をいたします。

回答期日の関係もあり、すでに事務局より事前のご連絡をいたしました。

標記の研究協議題、提案（説明）者につきまして各ブロック、部会内でご協議の上、選定いただきますようお願い申し上げます。総会・研究協議会でのご発表・提案は、下記のとおり、壇上発表（４件の予定）と誌上発表（全ブロック及び選定された部会）をお願いいたします。

各ブロック、部会から発表いただく研究協議題、発表者氏名、所属高校名等は、会報 117 号（3 月 1 日発行予定）に掲載するため、下記期日までに別紙回答用紙にて、本部事務局にご推薦くださるようお願いいたします。

なお、壇上、誌上発表の決定は、２月にご連絡いたします。

記

**＜第77回総会･研究協議会における提案･発表について＞**

**１．［壇上発表…部会･ブロック］**

1）内　　容：全高長の会報・会誌等に文書発表したものは除く。
　　　　　　実績（過去の壇上、誌上の別）、内容の類似性等を勘案し、会長と事務局で検討し、壇上発表者を決定する。

2）発表方法：パワーポイント使用〔別途発表者にご連絡します〕

**２．［誌上発表］（総会要項にて）**

1）壇上発表も含めてブロックより推薦された発表は、誌上発表となります。
　　部会の発表については紙面の許す限りとなりますので、ご了承ください。

**＊ 別紙の回答用紙にて、1 月 22 日（水）までに本部事務局へご連絡ください。**

**ＦＡＸ：０３－３５８０－５６３０**
**電子メール:kyoukai@zen-koh-choh.jp**

担当　全国高等学校長協会　事務局
次長　宮本信之
03-3580-0570
kyoukai@zen-koh-choh.jp

資料2-5-2

# 総会・研究協議会での壇上・誌上発表一覧（過去5年）

タイトルは、簡略化している。学校名は、現任校または前任校。

| 壇上発表 | | | |
|---|---|---|---|
| | 令和４年度 | 令和５年度 | 令和６年度 |
| ブロック | 北海道<br>登別清嶺<br>新たな時代の生徒指導 | 東北<br>青森・名久井農業<br>特色ある農業教育で地域人材育成 | 北海道・函館西<br>新時代に対応した高等学校経営のあり方<br>～学校経営における防災の在り方～ |
| ブロック | 北信越<br>新潟・新津工業<br>日本建築科の１０年 | 近畿<br>大阪・水都国際<br>国際社会・大阪を牽引する人材<br>全国初の公設民営型中高一貫教育 | 関東　千葉県・下総<br>いらないもので地域を元気に～利根川の特定外来魚と成田空港の伐採木チップを使ってみた！～<br>SDGsに取り組む高校生 |
| ブロック | 関東<br>茨城・結城一　石下紫峰<br>多様性を認めた高校教育 | 九州<br>大分・国東<br>地域の連携<br>各学科の特色と魅力発信 | 北信越　石川県・能登<br>地域人財を活用した地域と相思相愛の学校づくり ～生徒の可能性を引き出す協働的な学びの実践～ |
| ブロック | 中・四国<br>愛媛・川之石<br>農業と福祉で地元に貢献 | | 中国・四国　高知・山田<br>「探究する学校」の実践と挑戦<br>～成果と課題の探究と展望～ |
| ブロック | | | |
| 部会 | | 家庭<br>茨城・龍ケ崎二<br>豊かな人間性を備えた地域を担う人材育成 | |
| 部会 | | | |

令和2年度は総会中止、ですべて誌上
令和3年度は誌上のみ、
令和4年度はオンライン

| 誌上発表 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 令和２年度 ※ | | 令和３年度 | | 令和４年度 | 令和５年度 | 令和６年度 |
| ブロック | 北海道<br>北見柏陽<br>キャリア教育の在り方 | 東北<br>秋田・男鹿海洋<br>海と山と人を愛する教育活動 | 北海道<br>北広島<br>北海道版管理職の手引き | 東北<br>山形・東桜学館中高<br>併設型中高一貫校の取組 | 東北<br>福島・喜多方<br>総合高校の特色化 | 北海道<br>網走南が丘<br>スクール・ポリシーを起点とした教育活動 | 東北　岩手・伊保内<br>九戸村との連携による総合的な探究の時間「伊高むらおこし会社」の取組について |
| ブロック | 関東<br>神奈川・川崎北<br>普通科高校の活性化 | 北信越<br>福井・若狭<br>教育目標の実現 | 関東<br>栃木・鹿沼東<br>ｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ | 北信越<br>長野・松本県ケ丘<br>信州教育の底力 | 東海<br>静岡・榛原<br>ＨＡＦプロジェクト | 関東<br>群馬・伊勢崎清明<br>県管理運営委員会<br>学校業務改善 | 東海　三重・四日市工業<br>四日市工業における「ものづくり」・「人づくり」～日本ものづくり大賞・青少年支援部門の受賞と本校の取組～ |
| ブロック | 東海<br>三重・飯南<br>地域に根ざした人材 | 近畿<br>滋賀・八幡商業<br>ビジネスリーダー育成 | 東海<br>愛知・豊明<br>中高連携の現状と課題 | 近畿<br>奈良・国際<br>新たな学校づくり | 近畿<br>和歌山・向陽<br>Ｒ７年度入試に向けた挑戦 | 北信越<br>富山・小杉<br>時代の変化に対応した総合学科 | 近畿　兵庫・篠山鳳鳴<br>篠山鳳鳴150年のあゆみと新たな挑戦<br>―　STEAM探究科設置と展望　― |
| ブロック | 中国・四国<br>香川・小豆島中央<br>統合校としての取組 | 九州<br>佐賀・太良<br>支援教育モデル校 | 中国・四国<br>山口・萩<br>ｺﾐｭﾆﾃｨ・ｽｸｰﾙ | 九州<br>長崎・対馬<br>離島留学と遠隔教育 | 九州<br>熊本・八代工業<br>創造的ｴﾝｼﾞﾆｱの育成 | 東海<br>岐阜・岐阜北<br>スクール・ポリシー<br>伝統を踏まえ、未来価値観の創造 | 九州　宮崎・福島<br>「地域と連携した高等学校の在り方」<br>～連携型中高一貫教育校としての歩みとこれから～ |
| ブロック | | | | | | 中四国<br>広島・西条農業科科学<br>技術リテラシー・グリッドマインドを備えた人材 | |
| 部会 | 家庭<br>福井・美方<br>生活情報科と食物科の取組 | | | | 定通<br>東京・大江戸<br>単位制高校の在り方 | | 家庭　兵庫・佐用<br>佐用町と共に「食」を通じてローコスト・ハイクオリティ社会の実現を目指すプロフェショナル人材の育成<br>～佐用風土(Sayo Food)を活用したモデルプランの構築～ |
| 部会 | | | | | 水産<br>宮崎・宮崎海洋<br>実習船を活用した水産教育 | | |

令和２年度は総会が中止となった。
準備いただいた原稿は、会報第１０８号に掲載した。

資料 3-1

全 高 長 第５０号
令和７年１月 17 日

高等学校長協会会長・事務局長　様
各部会長（理事長）・事務局長　様

全国高等学校長協会
会　長　内田　隆志
（ 公 印 省 略 ）

令和７年度当初の本部事務の執行に関しての協力について（依頼）

このことについては、例年各事務局にご協力をいただき、深く感謝しております。
下記Ⅰ、Ⅱの事務に関し、令和７年度もよろしくご協力賜りますよう、関係事務処理用紙を添えてお願いいたします。

記

**Ⅰ．書類作成等について**

**１． 校長異動一覧資料の提出(都道府県協会・都市立協会（以下「協会」）)**
**事務局長会資料同封の返信封筒に校長内示（新聞切り抜き等可）文書を入れて返送してください。公立高校だけで構いません。**

**２．「令和７年度加入状況・総会参加等調査」の作成（協会）** (別綴じ資料Ⅰ-1)
＜記入上の注意(資料 9P＞を参考に作成して下さい。

**３．「事務局一覧（用データ）」「本部役員名簿」「研究担当者名簿」の作成**
**協会及び部会）** (別綴じ資料Ⅰ-2)
１）都道府県・市・私立高校長協会及び各部会事務局一覧用データ（A-1，B-1）
２）令和７年度本部役員名簿（A-2,B-2）
３）令和７年度各種研究協議会研究担当者名簿（都道府県高校長協会）（A-3）
＜記入上の注意(資料 P9)＞を参照の上、ご記入下さい。

**記入用紙　＜協会用（様式Ａ－１～Ａ－３）＞　＜部会用（様式Ｂ－１～Ｂ－２）＞は、ホームページにも掲載（2 月中旬）しますので、ダウンロードしてお使いください。**

**４．「全国高等学校一覧」（令和７年度版）の原稿作成（協会）** (別綴じ資料Ⅰ-3)
令和６年度（昨年度）から「全国高等学校一覧」は会員向けにデータダウンロードによる発行のみとし、原稿も簡素化しました。
１）　本部事務局より、各都道府県高校長協会事務局に、令和６年度の各校データが印刷された**「全国高等学校一覧」原稿（令和７年度版）**を送付します。
２）　各都道府県高校長協会事務局は、各校に上記原稿を配布し、訂正・追加を**赤字**で記入するよう依頼してください。
３）　各学校で「全国高等学校一覧」を**記入作成した方の名前を記入者欄に記入**してください。問い合わせの際に必要です。

４） 各都道府県高校長協会事務局は、訂正・追加済みの原稿を収集し、番号順に整理した上で本部事務局に送付してください。

**書類提出期限：**

**・校長異動一覧資料** <u>令和７年４月４日（金）</u>

**・「事務局一覧」A-1･B-1、「本部役員名簿」A-2･B-2** <u>令和７年４月７日（月）</u>

**・「研究担当者名簿」A-3** <u>令和７年４月 14 日（月）</u>

**・「令和６年度加入状況・総会参加調査」**
**「全国高等学校一覧原稿」：** <u>令和７年４月 17 日（木）</u>

**Ⅱ．送金事務について**

**１．年度会費・総会参加費・資料請求等の集金、一括送金事務**

| 区　　分 | 集金単価 | 協会本部への送金額 | 送金期限 |
|---|---|---|---|
| 年度会費 | 10,000円 | 10,000円×会員人数分 | R7.5.27　振込<br>下記1)、2)参照 |
| 総会参加費 | 4,000円 | 4,000円×申込人数分 | |

１）年度会費は今年度から 10,000 円となります。上記により集金し、同封の郵便振込用紙にて、全国高等学校長協会事務局宛ご送金ください。

<u>郵便振替口座　００１３０－９－５２８２０</u>

① 年度会費等公費負担の場合、納入期限はそれぞれの教育委員会の都合次第です。その場合、各事務局は総会参加費のみを集金し納入をお願いいたします。

※ 年度会費等公費負担に際して、委任状その他必要書類があれば、種類・枚数を事前に本部事務局にご連絡ください。

②協会事務局一括ではなく個人（個別）の場合は、銀行振り込みでお願いします。

２）銀行振り込みの場合は、下記口座にお振り込みください。

| | |
|---|---|
| 銀行振込口座 | 三井住友銀行霞が関支店<br>普通預金　０９７８２９１<br>全国高等学校長協会 |

**個別の銀行振込みの場合、正式学校名、納入月日、納入銀行（支店）を、ＦＡＸ、ｅメール等で本部事務局にご連絡ください。**（個人名振込ですと、学校確認のため、何校にも電話をかける状況ですので、学校名での振込みを重ねてお願いします。）

**学校法人名での振込の場合もお手数ですが、メールまたは FAX で法人名と学校名、振込日、銀行支店名をご連絡ください。**